

医 政 第 1378 号  
教 保 第 472 号  
令和 5 年 11 月 27 日

各県立学校長 様

岩 手 県 保 健 福 祉 部  
医 療 政 策 室 長  
岩手県教育委員会事務局  
保健体育課総括課長

児童生徒等及び保護者に向けたマスク着用の影響についての情報の周知について  
(通知)

学校における児童生徒等のマスクの取扱いについては、令和 5 年 4 月 28 日付け教職第 164 号、  
教学第 261 号、教保第 111 号「5 類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症  
対策について」、令和 5 年 6 月 22 日付け教保第 249 号「夏季における児童生徒等のマスクの取扱  
いについて」及び令和 5 年 11 月 13 日付け教保第 460 号「令和 5 年度今シーズンのインフルエン  
ザ総合対策の推進について」により通知しているところです。

今般、岩手県議会令和 5 年 9 月定例会において「児童、生徒及び保護者に向けたマスク着用の  
影響についての情報の周知徹底を求める請願」について採択となり、マスク着用の心身へのメリ  
ット・デメリットが理解できるような情報の周知を教育機関において児童生徒及び保護者に徹底  
して行うことなどが求められたところです。

ついては、児童生徒等のマスク着用の影響について、下記に留意の上、関連ウェブサイト等を  
参考に、児童生徒等及び保護者に周知するようお願いします。

記

1 留意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行期に重症化リスクの高い方が混雑し  
た場所に行く時については、感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的  
であること。
- (2) 子どもについては、すこやかな発育・発達の妨げとならないよう配慮することが重要で  
あること。
- (3) 感染が拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を呼びかける  
などの感染対策を求めることが考えられること。そのような場合においても、子どものマ  
スク着用については、健康面などへの影響も懸念されており、引き続き、保護者や周りの  
大人が個々の子どもの体調に十分注意する必要があること。
- (4) 新型インフルエンザ専門家会議による「新型インフルエンザ流行時の日常生活における  
マスク使用の考え方」では、不織布製マスクは、原則使い捨てであり、一日一枚程度の使  
用とする。マスクのフィルターには病原体がついている可能性があるので、使用中はあま  
り触らないようにし、外すときもなるべく表面に触らない。マスクを外した後は流水やア  
ルコール手指消毒剤によって手を洗う。不織布製マスクを洗濯したり、消毒したりするこ  
とは勧められない。また、マスクを他人と共用してはならないとされていること。

## 2 関連ウェブサイト

### 【岩手県公式ホームページにリンク掲載】

トップページ > くらし・環境 > 医療 > 岩手県新型コロナウイルス感染症情報

- [岩手県・県民の皆様へ～新型コロナウイルスの 5 類への移行と令和 5 年 10 月以降の対応について～ \(pref.iwate.jp\)](#)
- [WHO による子どものマスク着用に関する Q&A \(Coronavirus disease \(COVID-19\): Children and masks\) \(外部リンク\)](#)
- [日本小児科医会ホームページ「保護者の皆様へ～2 歳未満の子どもにマスクは不要、むしろ危険！」\(外部リンク\)](#)
- [日本小児科学会ホームページ「子どもおよび子どもにかかわる業務従事者のマスク着用の考え方」\(外部リンク\)](#)
- [子ども環境学会「基礎疾患のない幼児にマスクは不要」\(外部リンク\)](#)
- [新型インフルエンザ流行時の日常生活における マスク使用の考え方 \(新型インフルエンザ専門家会議\) \(外部リンク\)](#)

### 【 担 当 】

医療政策室 感染症担当 (TEL 019-629-5418)

保健体育課 学校健康安全担当 (TEL 019-629-6188)